

4階東病棟のスタッフです



メンバー紹介

産婦人科常勤医師：4名

小児科常勤医師：1名

助産師：11名（非常勤助産師含む）（アドバンス助産師7名）

看護師14名・看護補助1名・事務員1名

4階東病棟



4階東病棟は、主に産婦人科・眼科・形成外科・内科の混合病棟です。一般病床は女性のための入院病棟です。このほか、緩和ケア病床を7床持っています。

産科では、自分らしい出産、満足な出産体験ができるようスタッフ一同日々努力しています。

産後ケア

**産後2週間健診と1か月健診の実施、
産後のテイサービス・宿泊型ケアを
受け入れています。また、2020年4月
から母乳外来を開設しました。**

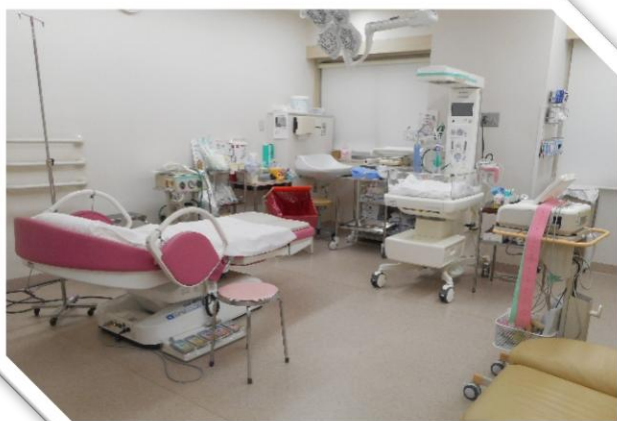
**継続した産後ケアの充実に取り組んでいます。
(お問い合わせ窓口：産婦人科外来)**



上都賀 Baby & 分娩実績



4月に生まれました！



2024 年度分娩実績

分娩総数：96 件

帝王切開数：22 件

(帝王切開率 22.9%)



緩和ケア病床について



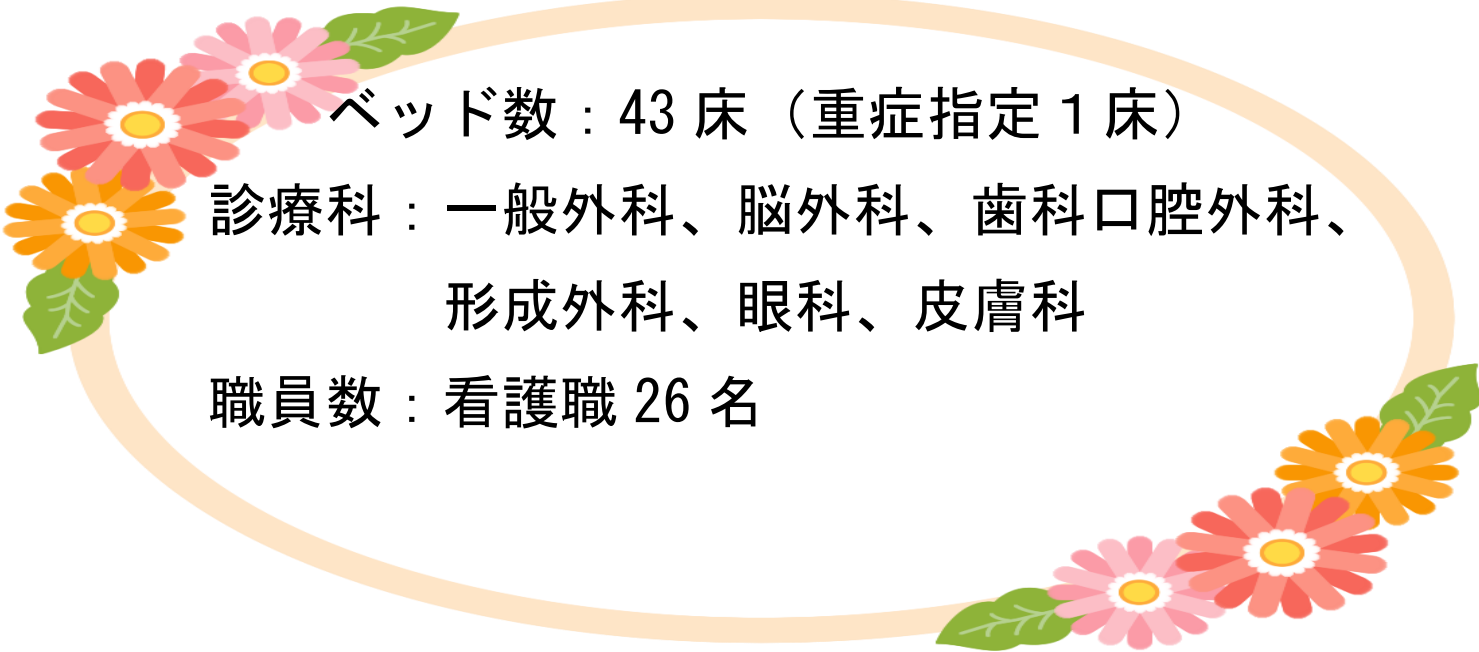
緩和ケア病床では、患者さんが落ち着いた環境で療養生活が送れるよう、また、その人らしい生き方ができるような看護ケアを心がけています。

医師・看護師・薬剤師・栄養士・リハビリテーションスタッフとチームを組み、身体的、精神的症状のコントロール、日常生活の援助を行っています。

患者さん・ご家族の方のご要望に合わせた退院支援、退院調整に取り組んでいます。



4 階西病棟



ベッド数：43 床（重症指定 1 床）

診療科：一般外科、脳外科、歯科口腔外科、
形成外科、眼科、皮膚科

職員数：看護職 26 名

急性期から終末期まで、様々な患者さんが入院生活を送っています。在院日数も短く回転率の高い中、患者さんの言葉に耳を傾け、寄り添い、その過程に応じた看護を心がけています。

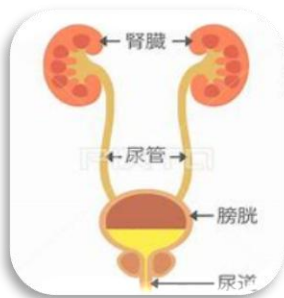
また、日々進歩してゆく医療に対し、常に知識と技術の向上に努めています。



チームワーク抜群の病棟です！
笑顔で入院生活のサポートを
させていただきます！
よろしくお願いします



5 階東病棟



5 階東病棟は整形外科・泌尿器科・耳鼻科の急性期混合病棟です。観察室 4 床を含む 49 床で幅広い年齢の方が入院されています。私たちは、それぞれの診療科の特徴や患者さんの苦痛を理解し、安心して入院生活が送れるよう寄り添った看護の提供に努めております。また、早期からの退院支援に重点をおき、患者さんの回復段階に合わせたリハビリテーションや日常生活の援助、家族指導を行っています。



男性看護師 4 名を含む 31 名のスタッフ一丸となって切磋琢磨しながら勤務しています。

医師や薬剤師・リハビリスタッフ・MSW などとのコミュニケーションも良く多職種連携が活発な病棟です。

皆さん一緒に働きませんか？

お待ちしております＼(^o^)/

5 階西病棟

(地域包括ケア病棟)



地域包括ケア病棟とは

急性期治療を終了し、すぐに自宅や施設から退院するには不安がある患者さんに対し、在宅復帰に向けて医療管理、診療、看護、リハビリを行うことを目的とした病棟です。

主治医

在宅復帰をチームで効果的な患者支援を行っています。

在宅復帰支援
担当者

病棟看護師



専従リハビリ
スタッフ

退院支援専従
看護師

5 階西病棟の看護方針

- ・患者さんとより良いパートナーシップを築き、
患者さんが安心して療養できるよう医療と看護を提供します。
- ・専門分野の知識・技術を活かしたチーム連携により、
患者さんの意思を尊重した退院支援を行います。



リハビリの
様子です



季節ごとに飾
り付けをして
います



6 階東病棟の紹介

病床数 47 床（うちHCU4 床）

職員数 32 名（看護職員 29 名・看護補助 2 名・補助事務 1 名）

勤務体制 2 交代制

主な診療科 循環器内科 呼吸器・アレルギー内科 消化器内科

病棟の概要

当病棟は循環器・呼吸器・消化器疾患の急性期及び慢性期の患者さんが入院される病棟です。主に呼吸不全・心不全症状の方が多く入院されています。高齢化に伴い、他の疾患を合併している方も多く、病態も複雑化しています。また、様々なニーズに対して柔軟に対応できるよう情報を共有し、チーム医療を行っています。

看護師は、医療知識の習得や複雑な病態を持っている患者さんを広い視野でとらえ、他職種と連携し、安全で質の高い看護を提供できるように努めています。

患者さんが安心して入院生活が送れ、早期の退院に向けた支援にも力を入れています。



院内唯一のHCU



毎朝のカンファレンスの様子

6 階西病棟



6階西病棟は、消化器・呼吸器・循環器・アレルギー・代謝疾患の患者さまが入院する内科病棟です。急性期から慢性期の患者さまを全て受け入れ、「患者さまが抱えている健康上の問題を、その方らしく解決していけるよう、患者さまと一緒に考え実践する」をモットーに看護の提供と熱い指導を実践しています。



看護職者 21名、看護補助者 2名、病棟クレーン 1 名

患者さまが安全で快適な入院生活が過ごせるよう、スタッフ全員笑顔でサポートさせていただいています。

また、看護師の他、医師・薬剤師・医療ソーシャルワーカー・リハビリ担当者など多職種で、カンファレンスを行っています。カンファレンスは、患者さま個々に必要な支援を多面的に考える場となり、看護師自身のスキルアップにもつながっています。



7 階東病棟

当病棟は、糖尿病の患者様を中心とした内分泌・循環器・呼吸器・消化器疾患の患者様が主に入院します。糖尿病は、食事・運動・薬物療法など、生涯にわたり自己管理することが重要であり、病棟看護師・糖尿病支援チーム・糖尿病認定看護師・糖尿病センターが連携し、支援しています。

私たち看護職員は、患者様やご家族に寄り添い、質の高い医療・看護の提供ができるよう専門性を高めていきたいと思っています。



◆ ベッド数 40 床

◆ 職員数 29 名

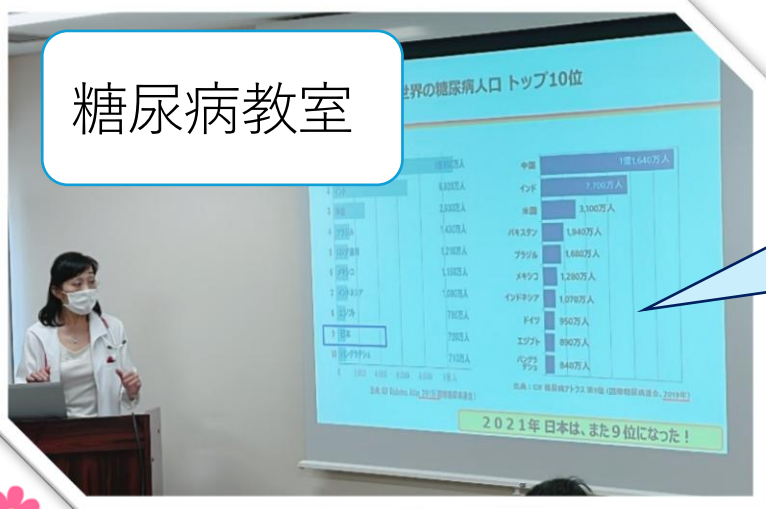
(師長 1 名・主任 2 名・看護職 23 名・看護補助 2 名・クラーク 1 名)

◆ 日本糖尿病療養士 2 名

◆ 栃木県療養指導士 10 名

7 階東病棟は糖尿病の患者様を支援する体制が整っています

糖尿病教室



糖尿病について
知識を深めます

カンファレンス



チームで話し合いをして
います。医師・看護師・
薬剤師、リハビリ、検査
技師、栄養士など、様々
な職種のスタッフがいま

ウォーキングマシン、
自転車こぎ、手こぎバイク
があります。リハビリの指導
のもと、運動をします

運動療法



7 階西病棟(精神科)

7 階西病棟は、見晴らしが良く、患者さんにとっては落ち着いて過ごせる環境にあります。閉鎖エリアと開放エリア合わせて 50 床、同一フロアに閉鎖と開放が備わっている珍しい病棟です。

医師・薬剤師・PSW・リハビリスタッフなど多職種と連携し、精神疾患患者・認知症患者に対する相談・アセスメントを実施し状況に応じて対応し、精神面および身体面の治療を含めた継続的なケアを行っています。また、総合病院として精神疾患を抱える方の身体的治療も行っています。



ダイニングは、開放エリアと閉鎖エリアにそれぞれあります。



患者さんが作成した壁画です。





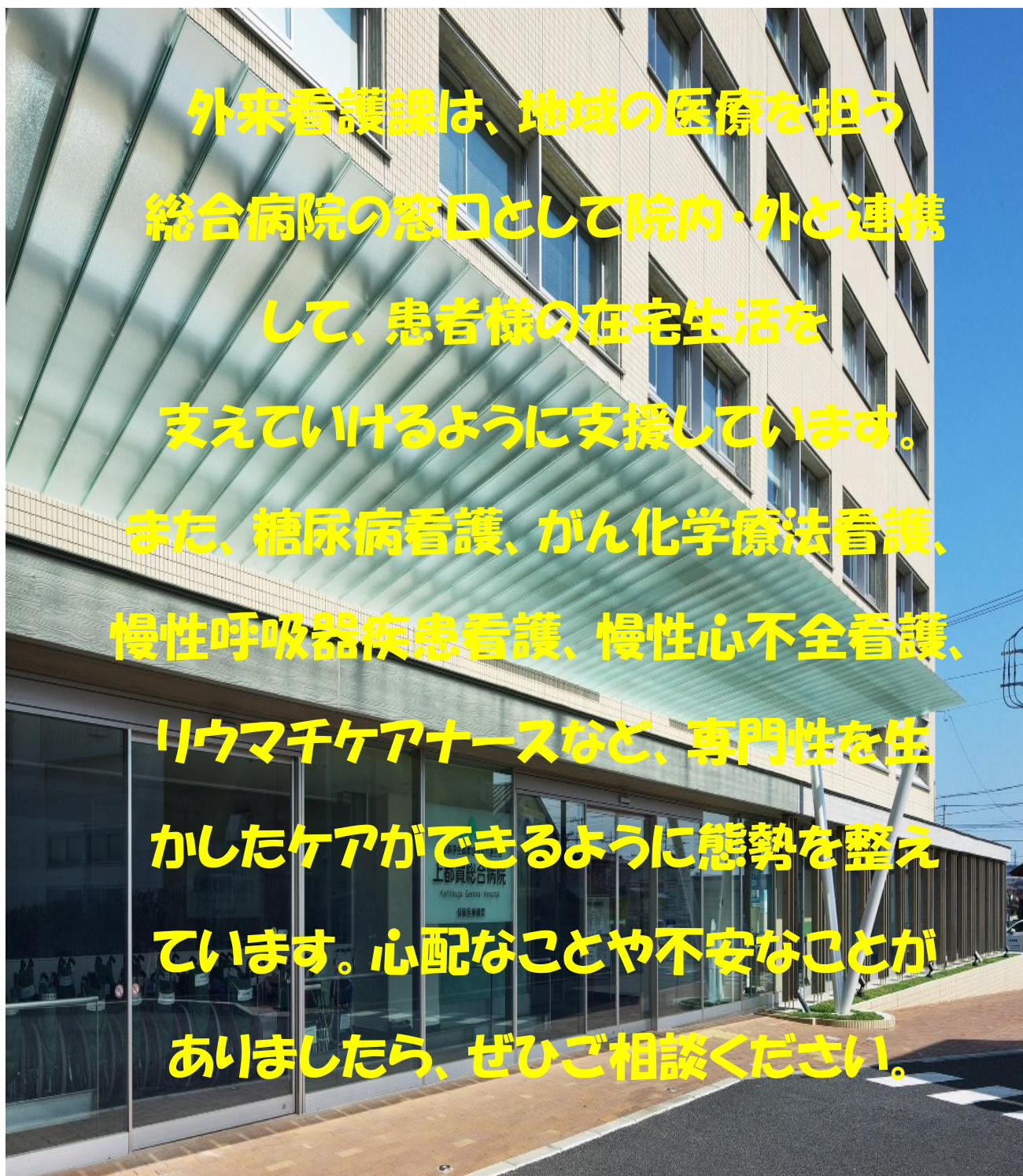
開放エリアの個室には、
テレビと冷蔵庫が設置されて
います。



開放エリア、閉鎖エリア
にそれぞれコインランド
リーがあります。

外来看護課

外来看護課は、地域の医療を担う
総合病院の窓口として院内・外と連携
して、患者様の在宅生活を
支えていけるように支援しています。
また、糖尿病看護、がん化学療法看護、
慢性呼吸器疾患看護、慢性心不全看護、
リウマチケアナースなど、専門性を生
かしたケアができるように態勢を整え
ています。心配なことや不安なことが
ありましたら、ぜひご相談ください。



中央手術室

2025 年度

職員紹介

麻酔科医師	7 名
看護職	17 名
事務員	1 名



1つの手術室

当院には 1 つの手術部屋があり外科・整形外科・形成外科・脳外科・泌尿器科・婦人科・耳鼻咽喉科・歯科口腔外科がそれぞれ専門分野での手術を行っており、年間約 2300 件行っています。あらかじめ計画された定期手術だけでなく夜間・休日を含め、急を要する手術にも迅速かつ的確に対応できるように準備しています。



手術前ミーティングの様子



手術室内

手術室のモットー

看護部の「思いやりと温かさの看護」を目標に患者さんが安全・安楽に手術が受けられるよう手術を受ける患者さんの安全を守るために手術前訪問や手術前カンファレンスを行っています。手術前に得た情報は一緒に手術へ入るスタッフ間でカンファレンスを行い個別性のある看護を実践しています。

手術室は怖いところというイメージをお持ちかもしれませんがマスクの下には笑顔がいっぱいの明るく元気なスタッフが働いています。



中央材料室

中央材料室では 手術器械をはじめとして、病院内で使用される医療器具の回収・洗浄・滅菌・配送までの作業を担当しています。

常に安全で安心して使用できる医療器材を提供することで患者様の健康回復をサポートしている " いわば縁の下の力持ち " として日々頑張っています。

興味のある方、一緒に働きましょう。



中央材料室の業務の一部紹介

医療器械の洗浄作業



手術器材の管理



手術器械の組み立て作業



滅菌パック作業



患者支援センター（PFM）



職場の特徴

患者支援センター（PFM）は外来受診から入院、退院後も安心して療養できるよう支援を行っています。看護師（6名）事務員（6名）医療ソーシャルワーカー（5名）医療安全推進員（1名）で構成されています。

患者支援センターでは、不安を抱え外来受診する患者さんにスムーズに受診していただくための案内や、入院される患者さんの基本情報をお聞きし、安心・安全に入院生活が送れるためのサポートをしています。また、退院後、患者さんが安心して地域で療養できるよう関係機関と連携を図りながら療養生活の支援をしています。その他、相談業務として介護相談・がん相談・医療相談などに対応しています。また、毎月がんサロンを開催しています。

セールスポイント

患者さんやご家族の方のご質問や相談に、病院と地域との連携を図りながら、患者さんやご家族の方に満足していただける、迅速で信頼される看護を心がけています。また、がん相談員や医療メディエーターそして退院支援専従・専任看護師を配属し、専門性を発揮し対応しています。

お気軽にお声をおかけ

ください(〇〇)／

